



光ぞ晴れた

所在地 〒950-3343
新潟市北区上土地亀4981番地
電話番号 025-387-2412
E-mail j108kousei@city-niigata.ed.jp
学校 HP <http://www.kousei.city-niigata.ed.jp>

自分で決める

校長

冬の足音が聞こえてくる季節になりました。保護者の皆様、地域の皆様には、冬期間の子どもたちの安全にご協力いただくこととなります。どうぞよろしくお願いいたします。

11月7日の全校朝会では「自分の内側をじっくり見つめる季節になりましたよ」という趣旨の話をしました。季節からくる雰囲気も相まって、この秋・冬の時期は、すこし気持ちを穏やかにして、じっくりと自分の成長を振り返ったり、自分自身のことについて考えたりするのに適した時期だと思います。中学生にとっては、友達との関係で悩む時期でもあるよ、という話も添えました。

自分のことで悩む、自分と他者との関係のことで悩む、この時期の悩みは様々です。

「自分って何者なのだろう」という自分自身への問いかけは、間違いなく誰しもが経験して大人になっていきます。ですから、「悩んでいることを悩む」必要はありません。

では、悩みから脱却するためにはどうしたらいいのでしょうか。

人に話をきってもらう、人の話を聴く、自力で解決する、とりあえずやってみる、ほおっておく、など。「悩んでいる」という状態は、人にとって気持ちの良い状態ではないですから、何とかその状態をやめたいと思っていろいろなことを試してみるはずです。

うまくいくこともあるでしょうし、うまくいかないこともあると思います。でも、あきらめず、粘り強く解決に向けての努力を重ねるのです。すべては一気に解決しないかもしれませんが、こうやってみたら少し解決した、という経験は重なっていくと思います。

その経験の積み重ねが、変化していく社会の中で、将来生きていくうえで、あなたが使うことができる大事な智慧になります。おおいに悩んで、考え、自分を見つめてみましょう。

朝会の話では、このようなことを伝えつつもりですが、もうすこし伝えなかったことがあります。

それは、何事をなしていくにも最後は「自分で決める」ことの大切さです。言い換えれば自分のことを「ひとまかせにしない」ということです。「誰かに言われたことをやってみた」とき、うまくいくと人は「その選択はよかった」「自分は間違っていなかった」と「自分が決めたこと」として考えることが多いと思います。一方、結果「失敗した、思いどおりにいかなかった」となると、「いわれたとおりにしたのに」とか「〇〇のせいで」と、責任がほかにあるかような気持ちになったり、ふるまいをしたりすることがあります。

ですが、その話に乗ってみようと思って行動したのも(あるいはしなかったのも)自分なので、結局は他のせいではなくて、その結果は全て「自分自身で決めたこと」なのです。

自分で決めたことなので、ほかの誰も責任はとれないし、とってもらえません。

ひとの話はおおいに聞いて参考にして、どうするかは自分で決める。そして、得られた結果は、人のせいにはせず、自分で責任をもつ。その経験を重ねていくことで、人は自立した「一人前」の人間になっていけるのではないかと思います。

いろいろなことを「自分で決める」時期がやってきています。

3年生の進路しかり、1・2年生の生徒会選挙しかり。みな、自分のことです。

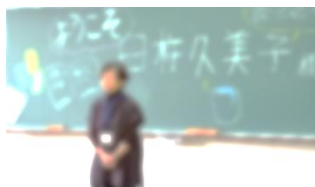
いろいろな話を聴いて、じっくり悩んで、じっくり考えて、最後は自分で決めましょう。

秋の校内読書週間を通して

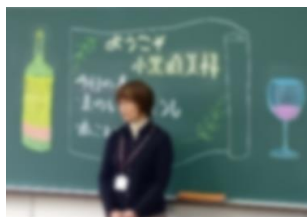
図書館教育



今年度も「おはなしの泉」の皆さんに来ていただき、「語りを聴く会」を実施することができました。新潟弁の昔話などを、やさしい口調で語ってくださいました。一人一人がしっかりと話を聴いていました。また、方言を聞く機会が少なくなった生徒には新鮮だったようです。とても良い時間でした。



「紙の本をめくり静かに読書をする。」そこには五感を働かせ想像力をふくらまし、自分と向き合う豊かな時間があります。秋の読書週間をきっかけに、本に興味をもってもらえたら嬉しいです。



図書委員が手書きの黒板でお迎えしました。
下書きを描いて準備したクラスもありました。
毎年喜んでくださっています。

荷物を持って教室へご案内

生徒会役員選挙に向けて

選挙管理委員会顧問

生徒会役員選挙が行われます。これまでに、選挙の意義や選挙に臨む姿勢を全校に示し、選挙の告示や揚げパン模擬選挙を、選挙管理委員会が主体となって実施してきました。そして、4名の生徒が立候補してくれました。4名の立候補者、そして選挙管理委員の生徒たちは来たる選挙に向けて、日々一生懸命取り組んでいます。

全校生徒の皆さんはどうでしょうか。「今年度は、信任投票であるため○をつければいいや」、「他に立候補がないからこの人でいいや」と安易に考えている人はいませんか。生徒会役員選挙は次期光晴中学校のリーダーを決める大切なものです。立候補者が語る、令和8年度光晴中学校生徒会活動への想いを理解し、生徒会役員選挙に臨みましょう。また、1・2年生は自分たちがフォロー（リーダーを支える役）としてどのように生徒会活動に関わっていくのかを考える、3年生は次期光晴中に想いを託す、そんな生徒会役員選挙しましょう。

「投票して終わり」ではもったいないです。今一度、選挙に自分がどう関わるのか考え、来たる生徒会役員選挙に向けて共に歩んでいきましょう。

